

心筋シンチ(ピロリン酸)検査を受けられる方へ

心筋シンチ(ピロリン酸)について

- ・心筋に集まる放射性医薬品を注射し、心筋障害の程度および障害部位を調べる検査です。
- ・心アミロイドーシスの診断に用いられます。

被ばくについて

- ・使用する放射性医薬品は微量で速やかに排泄されますので、放射線被ばくによる影響は極めて低いです。医師の判断の下、検査の必要性が被ばくのリスクを十分に上回ると考えられる場合にのみ検査を行います。
- ・当院では医療被ばくガイドラインをもとに線量管理を行い、放射線による被ばくを必要最小限になるように努めています。

検査所要時間

- ・放射性医薬品の注射 1 時間後と 3 時間後の 2 回撮影を行います。撮影時間は 30 分程度です。
- ・待ち時間を含めて 4 時間程かかります。

検査前の注意

- ・飲水の制限はありません。検査の内容によっては食事制限があります。
- ※食事制限がある場合は、主治医から事前にお伝えがあります。

検査の流れ

1. 点滴を取ります。その後、点滴より放射性医薬品を入れていきます。
2. 1 回目の撮影は注射 1 時間後、2 回目の撮影は 3 時間後に行います。待ち時間はお食事など、ご自由にお過ごしください。
3. 撮影時間は 30 分程度かかりますので、あらかじめトイレを済ませておいてください。
4. 胸部にある金属類はすべて外して、検査台へ仰向けに寝た状態で、両手は挙上して頂きます。
5. 検査中は身体を動かさないでください。
検査中に気分がすぐれない場合、近くの診療放射線技師にお知らせください。

検査が終わったら

- ・検査後に気分が悪いときは我慢せずに、近くの医療スタッフにお知らせください。
- ※その他、検査に関してご不明な点がございましたら放射線科へお問い合わせください。